

## 4 自動車交通公害関係資料

表4-1 自動車排出ガス規制の推移

種別区分	新車	使用過程車
昭和47年度以前における規制	(1)ガソリン・LPG車の一酸化炭素規制 〔4モード濃度規制〕 [LPG車 1.5%] (2)ガソリン・LPG車のプローバイガス、蒸発ガス規制 [0g / テスト] (3)軽油車のジーゼル黒煙規制〔ろ紙の汚染度 50%〕	ガソリン・LPG車(軽自動車を除く。)の一酸化炭素規制 〔アイドリング時の一酸化炭素 4.5%〕 〔ただし、昭和47年9月までは 5.5%〕
昭和47年12月告示	ガソリン・LPG車の一酸化炭素、炭化水素、窒素酸化物規制 ① 軽量車(10モード重量規制) ② 重量車(6モード濃度規制) 〔低減率(ガソリン乗用車の場合)〕 一酸化炭素 10.2% 炭化水素 21.4% 窒素酸化物 29.0%	軽自動車の一酸化炭素規制 〔アイドリング時の一酸化炭素 4.5%〕
昭和48年度規制 昭和48年1月告示		ガソリン・LPG車に対する減少装置の取付け等の規制 〔低減率〕 ① 点火時期調整 炭化水素 6% 窒素酸化物 18% ② 点火時期制御装置 炭化水素 10% 窒素酸化物 23%
昭和49年度規制 昭和49年5月告示	軽油車の一酸化炭素、炭化水素、窒素酸化物規制(6モード濃度規制) 〔低減率〕 一酸化炭素 5% 炭化水素 10% 窒素酸化物 20%	(1) ガソリン・LPG車(乗用車のみ)の炭化水素規制 〔アイドリング時〕 4サイクル 1200ppm 2サイクル 7800ppm 特殊エンジン 3300ppm (2) 軽油車のジーゼル黒煙規制 〔無負荷急加速時 ろ紙の汚染度 50%〕
昭和49年度規制 昭和49年1月告示	ガソリン・LPG車(軽量車)の一酸化炭素、炭化水素、窒素酸化物規制強化 〔低減率(ガソリン乗用車の場合)〕 一酸化炭素 89.8% 炭化水素 93.3% 窒素酸化物 60.9%	

種別 区分	新 車	使 用 過 程 車														
昭和51年度規制告示	<p>ガソリン・LPG車(軽量車)の窒素酸化物規制強化</p> <p>① 等価慣性重量1トン以下 〔低減率(ガソリン乗用車の場合) 80.5%〕</p> <p>② 等価慣性重量1トン超過 〔低減率(ガソリン乗用車の場合) 72.3%〕</p> <p>2サイクル車の炭火水素規制強化 〔低減率 76.2%〕</p>	<p>ガソリン・LPG車(トラック等)の炭化水素規制</p> <p>(アイドリング時)</p> <table> <tr> <td>4サイクル</td> <td>1200ppm</td> </tr> <tr> <td>2サイクル</td> <td>7800ppm</td> </tr> <tr> <td>特殊エンジン</td> <td>3300ppm</td> </tr> </table>	4サイクル	1200ppm	2サイクル	7800ppm	特殊エンジン	3300ppm								
4サイクル	1200ppm															
2サイクル	7800ppm															
特殊エンジン	3300ppm															
昭和52年度規制年12月告示	<p>2サイクル車の炭化水素規制強化 〔低減率 98.7%〕</p> <p>ガソリン・LPG車(重量車)の窒素酸化物規制強化 〔低減率 41.0%〕</p> <p>軽油車の窒素酸化物規制強化  <table> <tr> <td>低減率</td> <td></td> </tr> <tr> <td>直噴式</td> <td>32.5%</td> </tr> <tr> <td>副室式</td> <td>32.4%</td> </tr> </table> </p>	低減率		直噴式	32.5%	副室式	32.4%									
低減率																
直噴式	32.5%															
副室式	32.4%															
昭和53年度規制告示	<p>ガソリン・LPG車(乗用車)の窒素酸化物規制強化 〔低減率(ガソリン乗用車の場合) 91.9%〕</p>															
昭和54年1月規制告示	<p>ガソリン・LPG車の窒素酸化物規制強化  <table> <tr> <td>低減率</td> <td></td> </tr> <tr> <td>軽量車</td> <td>67.4%</td> </tr> <tr> <td>中量車</td> <td>60.9%</td> </tr> <tr> <td>重量車</td> <td>58.1%</td> </tr> </table> </p> <p>軽油車の窒素酸化物規制強化  <table> <tr> <td>低減率</td> <td></td> </tr> <tr> <td>直噴式</td> <td>43.9%</td> </tr> <tr> <td>副室式</td> <td>39.6%</td> </tr> </table> </p>	低減率		軽量車	67.4%	中量車	60.9%	重量車	58.1%	低減率		直噴式	43.9%	副室式	39.6%	
低減率																
軽量車	67.4%															
中量車	60.9%															
重量車	58.1%															
低減率																
直噴式	43.9%															
副室式	39.6%															
昭和56年8月規制告示	<p>ガソリン・LPG車(軽量車・中量車)の窒素酸化物規制強化  <table> <tr> <td>低減率</td> <td></td> </tr> <tr> <td>軽量車</td> <td>80.5%</td> </tr> <tr> <td>中量車</td> <td>70.7%</td> </tr> </table> </p>	低減率		軽量車	80.5%	中量車	70.7%									
低減率																
軽量車	80.5%															
中量車	70.7%															

種別区分	新車	使用過程車
昭和57年9月規制告示	<p>ガソリン・LPG車（重量車・軽貨物）の窒素酸化物規制強化</p> <p>〔低減率 　　重量車 71.4% 　　軽貨物 70.7%〕</p> <p>軽油車（副室式）の窒素酸化物規制強化</p> <p>〔低減率 48.4%〕</p>	
昭和58年8月規制告示	<p>軽油車（直噴式）の窒素酸化物規制強化</p> <p>〔低減率 51.2%〕</p>	